

# パレスチナ国際連帯フェスティバル・大阪



講演

2019  
**10/30**水  
19:00 ~ 21:00  
(開場 18:30)

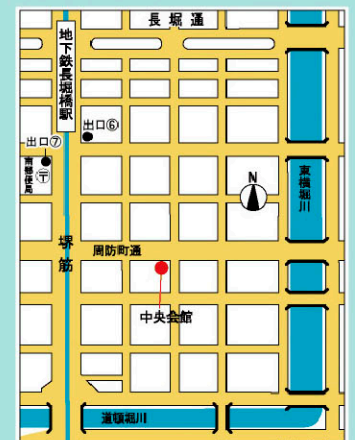
## 重信メイ、 パレスチナを語る

**重信メイ** 中東問題、中東メディア専門家。1973年、レバノン・ベイルート生まれ。日本赤軍のリーダー重信房子とパレスチナ人の父の娘として、無国籍のままアラブ社会で育つ。1997年、ベイルートのアメリカン大学を卒業後、同国際政治学科大学院で政治学国際関係論を専攻。2001年3月に日本国籍を取得。来日後はアラブ関連のジャーナリストとして活躍。2011年同志社大学大学院でメディア学専攻博士課程を修了。現在、レバノン在住。パレスチナ問題を中心に幅広く講演活動も行なっている。主著『秘密-パレスチナから桜の国へ-母と私の28年』講談社、2002年、『中東のゲッターから』(ウェイツ、2003年)、『「アラブの春」の正体-欧米とメディアに踊らされた民主化革命』(角川書店、2012年)

入場料  
前売 ¥2,000  
当日 ¥2,500

大阪市立  
中央会館ホール

大阪市中央区島之内 2-12-31



☆地下鉄・堺筋線/長堀鶴見緑地線  
「長堀橋」下車 徒歩6分

人間の歌・闘いのうた **パレスチナ解放をラップで!**



パギヤン [趙博]



MC GAZA

(パレスチナから招請手続き中)



川口真由美

主催

『パレスチナ国際連帯フェスティバル・大阪』  
実行委員会

〒544-0031 大阪市生野区鶴橋 3-6-24 コラボ玉造内  
FAX 06-6741-8012 メール info@fanto.org



# 今こそパレスチナ連帯を!

政治状況も天候も放射能被害も不当弾圧も…日々最悪度を増す中で、渾身の力と精一杯の声を振り絞りつつ、皆様をお願い申し上げます。

パレスチナ・ガザの民衆は昨年の「土地の日」(3月30日)に「グレート・リターン・マーチ」(=帰還の大行進)を開始し、その後も毎週数千人以上の規模で現在も続けられています。

イスラエルの隔離壁に閉じ込められ、食料・飲料水・医薬品が枯渇しているガザは、世界最大の「青空監獄」と呼ばれています。そのガザの民衆が遂に立ち上がって始めた大行進は、直ちに世界中の人々の同情と共感を呼び、パレスチナ全土で祖国復帰を求める壮大な抗議行動へと広がりました。同時に、イスラエル当局と軍は銃口を罪もない民衆に向け、多大な犠牲が発生しました。

「パレスチナ抹殺」を企むトランプ政権とイスラエル当局は、ゴラン高原の国有化、エルサレムの首都化、「ユダヤ国家法」制定など排外的なアパルトヘイト政策を拡大しています。また、資源と市場の更なる独占を目論むアメリカ帝国主義とグローバル資本によって、中南米の民衆も辛酸困苦を強いられています。人々は過酷な状況から逃れるために流浪の民と化し、米国南部国境に向かって大行進を始めました。これに対し、トランプ政権が南部国境に壁を立てて難民・移民排除を強化していることは、周知の事実です。

日本の状況は、言わずもがな言語道断です!憲法改悪を目論む安倍政権は、米国トランプ政権とイスラエルとの軍事同盟を前提に集団自衛権を容認し、沖縄への基地集中と辺野古新基地建設を推し進めています。さらに、天皇代替わりと「新元号」公布、G20(大阪サミット)と東京オリンピックの開催で祝祭ムードを演出、以て福島原発事故を反故にしようと躍起になっています。その裏で、特に関西では「連帯労組・関西生コン支部」に対する未曾有の政治弾圧が続いています。

私たちは、この現実を決して許すことはできません。パレスチナの人々との、沖縄や福島で闘い続ける人々との、そして、多種多様な<反差別・反戦・反貧困・反弾圧>の闘いとの、永続的で強固な連帯を作り出したい!大同小異の民衆的統一戦線を構築したい!その一つのかつ、強固な意志表示として、私たちは「パレスチナ国際連帯フェスティバル」を開催するに至りました。加えて、闘争故に獄に囚われた人々の救援活動を続けて来た「救援連絡センター」が創立50周年を迎えることも記念して共働いたします。この趣旨にもご理解くださいませよう、心よりお願い申し上げます。

## あなたの参加を呼び掛けます!!

『パレスチナ国際連帯フェスティバル・大阪』実行委員会 一同

## 『パレスチナ国際連帯フェスティバル・大阪』前売り券 申込方法

① 郵便局備え付けの「振り込み用紙」に住所・氏名・電話番号・ご希望チケット枚数など明記のうえ

### 郵便振替口座

■口座番号 00910-6-96160

■加入者名 パレスチナ国際連帯フェスティバル大阪

ーまで、ご希望の枚数金額 (@¥2,000×○枚分) をご送金ください。入金が確認されしだい、事務局からチケットをお送りします。

なお、手数料は申し込み側のご負担でお願いいたします。

② 住所・氏名・電話番号とご希望のチケット枚数を、**FAX 06-6907-7730** か **メール toda-jimu1@hige-toda.com** までお送りください。チケットと振り込み用紙を、事務局からお送りします。

③ 予約専用電話 090-8146-1929 [コラボ玉造] まで、お電話かメールをください。担当者が対応いたします。